

2012年11月12日

中堅中小企業のビジネスコミュニケーションを支援するクラウドサービス 「リコービジネスインターネットサービス」を発売 ～ お客様のワークスタイル変革を支援し、生産性向上に貢献 ～

リコージャパン株式会社（社長執行役員：佐藤邦彦）は、中堅中小企業のビジネスコミュニケーションを支援するクラウドサービス「リコービジネスインターネットサービス」を2012年11月12日に発売します。

サービス名	リコービジネスインターネットサービス
標準価格※	RBIS CUCM ベーシック の場合 初期料金 7,000円/ID、月額料金1,200円～ RBIS CUCM アドバンス の場合 初期料金 7,000円/ID、月額料金1,400円～
発売日	2012年11月12日
サービス開始	2013年1月末予定
販売目標	2,000社／3年間

※別途、閉域網(IP-VPN)、ボイスゲートウェイ、各種デバイス、導入・運用保守サービス料金が必要になります。
システム全体の価格例はP3をご参照ください。

リコージャパンは、「クラウドドキュメントサービス」「クラウドコミュニケーションサービス」「ワンストップクラウドサービス」の3つの領域でクラウドビジネスに取り組んでいます。今回発売する「リコービジネスインターネットサービス」は、「クラウドコミュニケーションサービス」に位置付けられるもので、シスコシステムズ社との協業により実現したものです。PBX（構内交換機）機能やユニファイド コミュニケーションを実現するためのアプリケーションをクラウドサービスで提供し、閉域網(IP-VPN)やシスコシステムズ社製のボイスゲートウェイ/IP Phone、各社のスマートフォンやタブレット端末、さらに運用管理の支援サービスまでをワンストップで提供します。コミュニケーション環境の構築から運用管理までを専門の技術者が支援することで、IT 専任担当者の確保が難しい中堅中小企業でも、安心、安全にご活用いただけます。

「リコービジネスインターネットサービス」により、お客様は相手の状況を確認したうえで、内線/外線電話やメール、チャット*¹、Web会議*²など、最適なツールによるコミュニケーションが可能となります。必要な時に必要な人が一つの場につながり、場所と時間の壁を超えたコラボレーションを実現するほか、ビジネスチャンスを逃さない迅速な意思決定が行えます。

リコージャパンは、いつでも、どこでも、最適な方法でコミュニケーションできる環境を実現する「リコービジネスインターネットサービス」の提供により、中堅中小企業のお客様のワークスタイル変革を支援し、生産性の向上に貢献します。

リコージャパン株式会社 <http://www.ricoh-japan.co.jp/>

報道関係のお問い合わせ先 経営戦略センター コーポレートコミュニケーショングループ
TEL : 03-6278-6510 E-mail : ccd@ricoh-japan.co.jp
お客様のお問い合わせ先 通信コミュニケーション事業本部 RBIS販売促進グループ
TEL : 03-6278-0749 E-mail : rbis@ricoh-japan.co.jp

＜「リコービジネスインターネットサービス」の主な特徴＞

1. 拠点ごとのPBX(構内交換機)が不要となり、運用保守の手間やコストを削減

- PBX(構内交換機)機能やユニファイド コミュニケーションを実現するためのアプリケーションとして、シスコシステムズ社の「Cisco Unified Communications Manager」を採用し、NTTコミュニケーションズのデータセンターからクラウドサービスで提供します。これにより、拠点ごとのPBXが不要となり、運用保守の手間やコストを削減できるほか、移転時のPBXの移設も不要になります。
- 電話回線とLANをIPネットワークに統合します。オフィスのレイアウト変更に伴う、電話配線の変更工事なども不要になります。
- リコーグループの運用・保守サービス提供会社「リコーテクノシステムズ株式会社」(社長執行役員: 高田久司、本社: 東京都台東区)によるヘルプデスクサービスや遠隔監視、全国384拠点の専門技術者によるオンサイト保守を提供します。

2. どこにいても自分のオフィスにいるような“ロケーションフリーオフィス”を実現

- Web電話帳と「Cisco Unified Communications Manager」を連携させ、コールバック発信機能を使用することで、外出先でも、会社の電話番号で発着信できます。固定電話ー携帯電話間の定額サービスをご利用の場合は、携帯電話から発信しても会社の固定電話料金のみで通話できるため、携帯電話の通話料金を削減できます。
- オフィスのレイアウトフリーにも対応。座った席の電話機にログインすれば、自分の内線/外線番号の電話機として使えます。同一の番号で自席の電話と携帯電話やスマートフォンを同時に呼び出せるため、電話の取次ぎ対応の手間や時間を削減します。また、転送や自動応答なども含めたコールフローを設定できるため、柔軟かつ確実な対応が可能です。

3. クラウドで提供するWeb電話帳をポータルに、多彩なコミュニケーションツールを自在に活用

- クラウドサービスでWeb電話帳を提供します。クラウドサービスなので紛失時にも端末に個人情報が残らず安心です。また、コミュニケーションしたい相手を検索したり、相手の状況(在席しているか、通話しているかなど)を確認することが簡単にできます。
- 相手の状況に応じて、内線/外線電話、メール、電話、チャット*¹、Web会議*²など、最適なコミュニケーション手段を選択し、Web電話帳からダイレクトに発信や起動ができます。効率的で効果的なコミュニケーションが手軽に行えます。

*1 Cisco WebEx Connect の契約が別途必要です。

*2 Cisco WebEx Meeting Center の契約が別途必要です。

※ニュースリリースに掲載されている社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

＜「リコービジネスインターネットサービス」商品構成＞

	提供サービス	内容
クラウド	①クラウドサービス PBX UCアプリ	クラウドサービスで従来のPBX機能、UCアプリ（Web電話帳、プレゼンス、チャット連携、メール連携、Web会議連携）を提供するサービスです。
回線	②回線 閉域網 (IP-VPN)	クラウドとお客様の事業所を接続するアクセス回線です。お客様の利用状況に応じて帯域確保、バースト、ベストエフォートから選択可能です。
お客様サイト	③ファイアーウォール	お客様事業所に敷設された回線をオフィスにあるLAN設備と接続するための機器です。LAN、WANだけでなく電話回線（INS1500、INS64）も収容可能です。
	④端末機器 スマートフォン 固定電話	お客様が実際に使用する電話端末です。固定電話端末は機器の提供をしますがスマートフォンや携帯電話は紹介販売もしくはお客様ご用意となります。
	⑤運用管理 センターサービス オンサイトサービス	クラウドからお客様オフィス内のボイスゲートウェイ、LANスイッチ等の運用管理を行います。障害受付、ヘルプデスク、監視などセンターサービスとオンサイトサービスを行います。

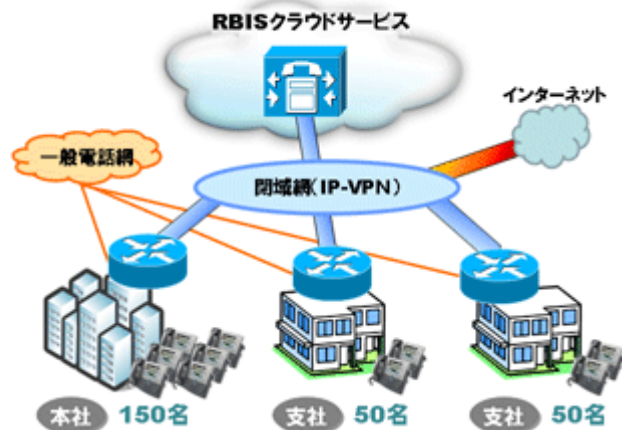
＜「リコービジネスインターネットサービス」構成例＞

構成例 1

拠点数 : 3拠点
従業員数 : 250名
IP電話機 : 150台
提供サービス: CUCMアドバンス

参考ご提供価格

初期料金: 600万円～
月額料金: 55万円～
※ご提供価格はお客様環境により異なります

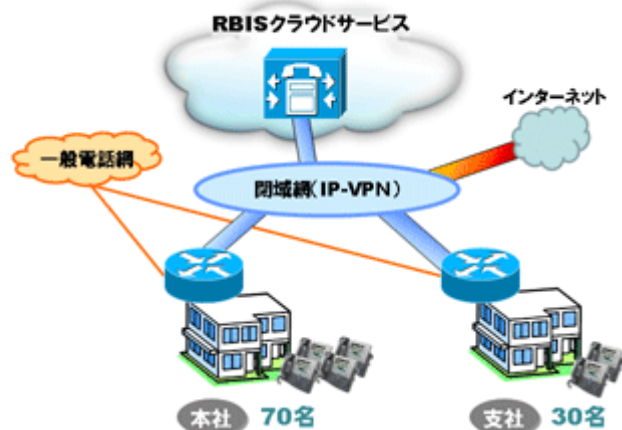


構成例 2

拠点数 : 2拠点
従業員数 : 100名
IP電話機 : 70台
提供サービス: CUCMベーシック

参考ご提供価格

初期料金: 300万円～
月額料金: 20万円～
※ご提供価格はお客様環境により異なります



｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、オフィス向け画像機器、プロダクションプリントソリューションズ、ドキュメントマネジメントシステム、ITサービスなどを世界200以上の国と地域で提供するグローバル企業です(2012年3月期リコーグループ連結売上は1兆9,034億円)。

人と情報のかかわりの中で新しい価値を生む製品、ソリューション、サービスを中心に、デジタルカメラや産業用の製品など、幅広い分野で事業を展開しています。高い技術力に加え、際立った顧客サービスや持続可能社会の実現への積極的な取り組みが、お客様から高い評価をいただいています。

想像力の結集で、変革を生み出す。リコーグループは、これからも「*imagine. change.*」でお客様に新しい価値を提供していきます。

より詳しい情報は、下記をご覧ください。

www.ricoh.co.jp/about/